

# 「種類別明細書(減少資産用)」の記載方法

●別紙参考資料として過年度申告いただいた資産内容を明記した縦型の種類別明細書(企業電算処理によって申告されている方は、同封されていません。)をご確認のうえ、減少・一部減少資産について記載してください。

●一部減少については、減少する資産分のみ記載してください。(減少する数量・減少する金額など)

●前年度資産に変更のない場合や該当する資産がない場合はこの用紙は不要です。

⑥ **資産の名称等**  
減少する資産の名称を記載してください。

⑧ **数量**  
減少する数量のみ記載してください。  
例:前年機械3台が2台減少した  
数量 → 2

⑨ **取得年月**  
減少資産の取得をした日を記載してください。

⑩ **取得価額**  
減少する資産の取得価額を記載してください。  
一部減少する場合は、**減少する金額のみを記載してください。**  
合計額や残額は記載しないでください。

① **更新区分**  
記載不要です。

② **年度**  
和暦で記載してください。

③ **課税基本番号**  
同封した償却資産申告書の右上に印字されている8桁の数字を記載してください。

④ **資産の種類**  
それぞれ該当する数字を記載してください。  
1 構築物  
2 機械及び装置  
3 船舶  
4 航空機  
5 車両及び運搬具  
6 工具器具及び備品

⑤ **抹消コード**  
抹消したい資産コードを記載します。  
※別添の縦型種類別明細書資料に印字されている資産番号を記載してください。

平成 31 年度		種類別明細書(減少資産用)								所有者氏名	
課税基本番号										北見太郎	
更新区分	年度	抹消コード	資産の種類	資産の名称等	数量	取得年月	取得価額	耐用年数	申告年度	減少の事由及び区分	摘要
①	②	⑤	④	⑥	⑧	⑨	⑩	⑫	⑬	⑮	⑰
	01	00000321	2	鉄塔看板	1	3 60 07	5 000 000	20	1	2・3・4	1 2
	04	200000432	2	梱包機A	1	4 05 11	1 200 000	10	1	2・3・4	1 2
	03	200000543	2	自動包装機	1	4 16 04	2 110 000	10	1	2・3・4	1 2 H29.6旭川市へ
	04	600000010	2	キャビネット	1	4 08 03	200 000	15	1	2・3・4	1 2 H29申告忘れ
	05	000002222	2	デスクトップパソコン	2	4 13 10	600 000	4	1	2・3・4	1 2 5台中2台廃棄
	06									1・2・3・4	1・2
	07									1・2・3・4	1・2
	08									1・2・3・4	1・2
	09									1・2・3・4	1・2
	10									1・2・3・4	1・2
	11									1・2・3・4	1・2
	12									1・2・3・4	1・2
	13									1・2・3・4	1・2
	14									1・2・3・4	1・2
	15									1・2・3・4	1・2
	16									1・2・3・4	1・2
	17									1・2・3・4	1・2
	18									1・2・3・4	1・2
	19									1・2・3・4	1・2
	20									1・2・3・4	1・2
小 計							9 110 000				

⑫ **耐用年数**  
減少する資産の耐用年数を記載してください。

⑮ **減少事由及び区分**  
該当する番号を必ず○で囲んでください。  
例:  
ア、一つの資産の全部が減少した場合  
〔 事由→該当番号を○ 〕  
区分→1を○  
イ、資産の一部が減少した場合  
〔 事由→該当番号を○ 〕  
区分→2を○

⑰ **摘要**  
その他当該資産が減少したことについて必要な事項(移動先等)を適宜記載してください。  
(売却先、移動年月など)